

—学校教育目標—

豊かな心をもち

自ら学ぶたくましい子

(1)よく考えねばり強く学ぶ子

(2)心豊かで思いやりのある子

(3)すすんで体をきたえる元気な子

学校便り

第38号

仲井真っ子

H31年1月30日(水)

那覇市立

仲井真小学校

発行責任者

校長 宮里 寧

TEL 917-3330

お話朝会

—「今」—

ほんじつ

本日、1月30日(水)の朝会で次のように話をした。まず、次の漢字を見せた。

「今」

なんて読むか分かりますか。そうです、「いま」と読みますね。2年生でお勉強します。続いて、下のように、スクリーンに写しだしていった。

今〇ら 今〇ら 今〇ら

はじめの「〇」には、「さ」というひらがな一文字が入ります。(「今さら」)

1つ目は、「今さら」です。

二学期後半はあと37日です。「37日しかない」と考えると「もう、今さら」という投げやりで、あきらめかけた後ろ向きの気持ちになります。

では、次の「〇」には、どんな字が入るでしょうか。(しばらく間をとり、「今から」)

2つ目は、「今から」です。

「二学期後半、まだ37日あるぞ」と捉えれば、「さあ、今から」という夢、希望、期待、来年度につながる新たな目標も見えてくることでしょう。

では、3つ目はどうでしょうか?ここには「な」が入ります。

「今なら」となります。

「決意」、「勇氣」、「行動」、一歩踏み出す意志のある言葉となります。「今さら」とあきらめるか、「今から」と決断するか、「今なら」と行動するか、今日のみなさんの心には、どの「今」があるでしょうか。

「念ずれば花ひらく」(坂村真民 詩人)ということばがあります。

「念」という字は、「今」という字と、「心」という字からできています。4年生で習います。「思う」「心にかける」「いつもそう思う」ということです。「念ずれば花ひらく」とは、ひとつのことをいつも思い続けていると、必ず花は咲き道は必ず開いてくる、という意味です。どうせ心に思うなら、プラスの言葉を思い浮かべたいです。

進級・卒業も間近です。仲井真っ子の一人一人が「今から」「今なら」の気持ちを抱いて一日一日を大切にしたいです。